

各 位

2026年2月13日



会社名 東海カーボン株式会社
代表者名 代表取締役社長 長坂 一
(コード番号:5301 東証プライム)
問合せ先 財務経理部長 平井 直樹
(Tel. 03-3746-5100)

(訂正)「2025年12月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」の一部訂正について

当社が2026年2月12日に公表した「2025年12月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」のサマリー情報にページの重複がありましたので、謹んでお詫び申し上げますとともに、訂正させていただきます。なお決算発表内容についての訂正はありません。

記

【訂正箇所】「2025年12月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」

訂正前：サマリー情報1ページから4ページ（1ページと3ページ、2ページと4ページが重複）

訂正後：サマリー情報1ページから2ページ

以上



2025年12月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年2月12日

上場取引所 東

上場会社名 東海カーボン株式会社
 コード番号 5301 URL <https://www.tokaicarbon.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 長坂一
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員財務経理部長 (氏名) 平井直樹 (TEL) 03-3746-5100
 定時株主総会開催予定日 2026年3月27日 配当支払開始予定日 2026年3月30日
 有価証券報告書提出予定日 2026年3月26日
 決算補足説明資料作成の有無 : 有
 決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け電話会議)

(百万円未満切捨て)

1. 2025年12月期の連結業績 (2025年1月1日～2025年12月31日)

(1) 連結経営成績

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
2025年12月期	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年12月期	322,960	△7.8	25,850	33.3	26,312	16.5	20,078	—
2024年12月期	350,114	△3.8	19,386	△49.9	22,579	△45.7	△56,485	—
(注) 包括利益	2025年12月期		40,577百万円(-%)		2024年12月期		△22,191百万円(-%)	
	1株当たり当期純利益		潜在株式調整後1株当たり当期純利益		自己資本当期純利益率		総資産経常利益率	
2025年12月期	円 銭		円 銭		%	%	%	%
2025年12月期	94.05		—		6.6	4.0	8.0	
2024年12月期	△264.77		—		△18.4	3.5	5.5	

(参考) 持分法投資損益 2025年12月期 -一百万円 2024年12月期 1,165百万円

(注) 2025年12月期において、企業結合に係る暫定的な会計処理の確定を行っており、2024年12月期に係る各数値については、暫定的な会計処理の確定の内容を反映させております。

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
2025年12月期	百万円		百万円		%		円 銭	
2025年12月期	664,033		352,846		47.9		1,491.09	
2024年12月期	643,517		324,740		44.9		1,354.46	

(参考) 自己資本 2025年12月期 318,357百万円 2024年12月期 289,139百万円

(注) 2025年12月期において、企業結合に係る暫定的な会計処理の確定を行っており、2024年12月期に係る各数値については、暫定的な会計処理の確定の内容を反映させております。

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー		投資活動によるキャッシュ・フロー		財務活動によるキャッシュ・フロー		現金及び現金同等物期末残高	
2025年12月期	百万円		百万円		百万円		百万円	
2025年12月期	55,872		△51,052		△7,689		64,327	
2024年12月期	64,471		△70,777		9,410		65,135	

(注) 2025年12月期において、企業結合に係る暫定的な会計処理の確定を行っており、2024年12月期に係る各数値については、暫定的な会計処理の確定の内容を反映させております。

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額(合計)	配当性向(連結)	純資産配当率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
2024年12月期	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2024年12月期	—	15.00	—	15.00	30.00	6,400	—	2.1
2025年12月期	—	15.00	—	15.00	30.00	6,405	31.9	2.1
2026年12月期(予想)	—	15.00	—	15.00	30.00		60.4	

3. 2026年12月期の連結業績予想 (2026年1月1日～2026年12月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
第2四半期(累計)	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭
通期	168,300	6.5	11,900	△12.9	11,100	△18.3	4,700	△44.1
	346,700	7.4	26,000	0.6	24,000	△8.8	10,600	△47.2

※ 注記事項

- (1) 期中における連結範囲の重要な変更 : 有
 新規 1社 (社名) Thai Tokai Carbon Product Rojana Co., Ltd.
 除外 1社 (社名) TOKAI ERFTCARBON GmbH

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- | | |
|----------------------|-----|
| ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| ② ①以外の会計方針の変更 | : 無 |
| ③ 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| ④ 修正再表示 | : 無 |

(3) 発行済株式数 (普通株式)

- | | |
|----------------------|--|
| ① 期末発行済株式数 (自己株式を含む) | |
| ② 期末自己株式数 | |
| ③ 期中平均株式数 | |

2025年12月期	224, 943, 104株	2024年12月期	224, 943, 104株
2025年12月期	11, 436, 605株	2024年12月期	11, 470, 526株
2025年12月期	213, 496, 222株	2024年12月期	213, 341, 075株

(参考) 個別業績の概要

2025年12月期の個別業績 (2025年1月1日～2025年12月31日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年12月期	73, 560	△5. 7	4, 770	△4. 8	15, 533	△3. 4	18, 789	—
2024年12月期	77, 985	△0. 2	5, 012	△17. 1	16, 081	6. 7	△30, 544	—
	1株当たり 当期純利益		潜在株式調整後 1株当たり当期純利益					
	円 銭		円 銭					
2025年12月期	88. 01		—					
2024年12月期	△143. 17		—					

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
2025年12月期	百万円 367, 603	百万円 129, 422	% 35. 2	円 銭 606. 18
2024年12月期	百万円 352, 912	百万円 113, 221	% 32. 1	円 銭 530. 38

(参考) 自己資本

2025年12月期 129, 422百万円 2024年12月期 113, 221百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、[添付資料] 5ページ「1. 経営成績等の概況 (4) 今後の見通し」をご覧ください。

(決算補足説明資料の入手方法について)

当社は、2026年2月13日(金)に機関投資家・アナリスト向け決算説明会を電話会議方式で開催する予定です。この説明会の資料は、開催日当日に当社ウェブサイトに掲載いたします。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	4
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	4
(4) 今後の見通し	5
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	6
3. 連結財務諸表及び主な注記	7
(1) 連結貸借対照表	7
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	9
連結損益計算書	9
連結包括利益計算書	10
(3) 連結株主資本等変動計算書	11
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	13
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	15
(継続企業の前提に関する注記)	15
(セグメント情報等)	15
(1 株当たり情報)	19
(重要な後発事象)	19

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度（2025年1月1日から2025年12月31日まで）の世界経済は、米国を中心にAI（人工知能）関連投資の拡大が継続し、景気の下支え要因となりましたが、年初の米政権交代に伴う大幅な関税引き上げや通商政策の転換により、保護主義と分断化が加速しました。主要国では、インフレ圧力が再燃する中で金融引き締めの長期化や景気減速感が強まり、地政学リスクの常態化も相まって、依然として先行き不透明な状況が続いております。

このような情勢下、当社グループにおいては2025年2月に、2030年のありたい姿とそこに到達するための取り組みを示した長期ビジョン「Vision 2030」を公表いたしました。2030年のありたい姿として、売上高5,000億円、EBITDAマージン20%、ROIC12%の実現を目指し、「抜本的な構造改革」「成長市場へのコミット」「サステナブルな価値創出」の3つの取組みに注力する方針を掲げ、黒鉛電極事業では国内生産拠点の統合や欧州子会社の売却といった構造改革を完遂し、収益基盤の強靭化に向けたコスト改善等を推進いたしました。また、スマルティング&ライニング事業については、同事業を経営企画部直轄組織とした上で、欧州事業拠点に複数名の執行役員を派遣するなど、ガバナンス体制を強化し、抜本的な構造改革案の策定を加速させております。中長期的な成長やサステナビリティの観点からは、主力のカーボンブラック事業において、タイの生産拠点移転プロジェクトを推進する一方、株式会社ブリヂストンより、タイのカーボンブラック生産拠点の買収を行ったほか、使用済タイヤ等からカーボンブラックを再生させるプロジェクトを着実に進めています。また、新規事業分野においても、環境省の助成を得て、炭素循環型社会の構築に向けた機能性固体炭素製造技術の開発・実証に取り組んでおります。

この結果、当連結会計年度の売上高は前期比7.8%減の3,229億6千万円となりました。営業利益は前期比33.3%増の258億5千万円と減収増益となりました。経常利益は前期比16.5%増の263億1千2百万円となりました。親会社株主に帰属する当期純利益は200億7千8百万円（前期純損失は564億8千5百万円）となりました。なお、2025年12月期において、企業結合に係る暫定的な会計処理の確定を行っており、2024年12月期に係る各数値については、暫定的な会計処理の確定の内容を反映させております。

セグメント別の経営成績は下記のとおりです。

[カーボンブラック事業]

当社の主要顧客であるタイヤメーカーにおいて生産調整等が実施されたことにより販売数量減となり、売上高・営業利益ともに前期比で減少しました。

この結果、当事業の売上高は前期比6.2%減の1,470億9千3百万円となり、営業利益は前期比39.5%減の131億3千5百万円となりました。

[ファインカーボン事業]

メモリ半導体市場向け主要製品ソリッドSiC フォーカスリングの販売数量が前期比で増加したことに加え、米国・黒鉛加工会社のKBR, Inc.とMWI, Inc.の全株を取得し連結子会社化（孫会社化）した影響もあり、売上高は前期比で増加しました。一方で、パワー半導体市場の成長減速、中国市場での競争激化、および連結子会社化に伴うのれん等の償却費の増加が影響し、営業利益は前期比で減益となりました。

この結果、当事業の売上高は前期比3.9%増の559億6千9百万円となり、営業利益は前期比38.1%減の77億4百万円となりました。

[スマルティング&ライニング事業]

アルミニウム製鍊炉の改修需要の回復遅れと取引先の在庫調整が継続しており、アルミ電解炉用カソードの販売数量は減少しましたが、コスト削減の推進や昨年度に実施した減損処理に伴う償却費負担軽減により、営業損益は前期比大幅に改善し、黒字転換致しました。

この結果、当事業の売上高は前期比4.3%減の617億5千1百万円となり、営業利益は15億3百万円（前期営業損失は137億1百万円）となりました。

[黒鉛電極事業]

インド・米国を除く主要地域での生産減速により、世界の鉄鋼生産は総じて低迷しました。また、中国からの過剰な製鋼材輸出が周辺市場の重石となっており、これに伴い電極市況も低調に推移しました。

当事業は、構造改革の一環として、日本では滋賀工場での生産を終了し、防府工場への生産集約を行いました。また、当社完全子会社であるTOKAI ERFTCARBON GmbH社の株式譲渡を行い、2025年4月より同社は当社連結から除外されております。

この結果、当事業の売上高は前期比23.0%減の375億7千3百万円となり、営業利益は23億8千9百万円（前期営業損失は35億2千9百万円）となりました。

[工業炉及び関連製品事業]

工業炉及び発熱体の主要市場であるエネルギー関連業界、電子部品業界における設備投資は引き続き停滞しました。

この結果、当事業の売上高は前期比34.1%減の107億2千8百万円となり、営業利益は前期比31.4%減の22億6千8百万円となりました。

[その他事業]

摩擦材

鉱山向けは期末にかけて国内および東南アジアにおける需要減少の影響を受けたものの、建機向けはスポット受注が増加し、二輪車向けも堅調に推移しました。

この結果、摩擦材の売上高は前期比0.1%増の79億8千4百万円となりました。

負極材

ESS (Energy Storage System) 向けの需要は低迷しているものの、スポット需要が発生しました。

この結果、負極材の売上高は前期比1.6%増の17億3千1百万円となりました。

その他

不動産賃貸等その他の売上高は前期比1.5%減の1億2千7百万円となりました。

以上により、当事業の売上高は前期比0.4%増の98億4千3百万円となり、営業利益は前期比52.9%増の6億1千7百万円となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

(資産、負債及び純資産の状況)

① 資産の部

当連結会計年度末における資産合計は、前連結会計年度末比205億1千5百万円増の6,640億3千3百万円となりました。

流動資産は、棚卸資産や売掛金等の減少により、前連結会計年度末比117億3千7百万円減の2,588億2千8百万円となりました。固定資産は、有形固定資産等の増加により、前連結会計年度末比322億5千3百万円増の4,052億4百万円となりました。

② 負債の部

当連結会計年度末における負債合計は、前連結会計年度末比75億9千万円減の3,111億8千7百万円となりました。流動負債は、コマーシャル・ペーパーや事業再編引当金等の減少により、前連結会計年度末比214億1千1百万円減の1,267億2千6百万円となりました。固定負債は、長期借入金や繰延税金負債等が増加したことにより、前連結会計年度末比138億2千1百万円増の1,844億6千万円となりました。

③ 純資産の部

当連結会計年度末における純資産合計は、利益剰余金や為替換算調整勘定等の増加により、前連結会計年度末比281億6百万円増の3,528億4千6百万円となりました。

この結果、自己資本比率は、前連結会計年度末比3.0ポイント増の47.9%となりました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末比8億8百万円減の643億2千7百万円となりました。当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりです。

① 営業活動によるキャッシュ・フロー

当連結会計年度における営業活動によるキャッシュ・フローは、558億7千2百万円の収入(前期比85億9千8百万円の収入の減少)となりました。

これは主として、税金等調整前当期純利益や、減価償却費等によるものであります。

② 投資活動によるキャッシュ・フロー

当連結会計年度における投資活動によるキャッシュ・フローは、510億5千2百万円の支出(前期比197億2千5百万円の支出の減少)となりました。

これは主として、有形固定資産の取得による支出によるものであります。

③ 財務活動によるキャッシュ・フロー

当連結会計年度における財務活動によるキャッシュ・フローは、76億8千9百万円の支出(前期は94億1千万円の収入)となりました。

これは主として、コマーシャル・ペーパーの償還や、配当金の支払等によるものであります。

(4) 今後の見通し

当社は、「抜本的な構造改革」、「成長市場へのコミット」、「サステナブルな価値創出」の3つの取り組みにより、長期ビジョンである「先端素材ソリューションで持続可能な社会に貢献する」の達成を目指します。

「抜本的な構造改革」に関しては、黒鉛電極の改革効果を最大化するための取り組みを進め、スマルティング&ライニング事業においては収益改善に向けた抜本的な構造改革策を可及的速やかに固めた上で、ただちにこれに取り組みます。「成長市場へのコミット」に関しては、カーボンブラック事業の中長期的な成長に不可欠な設備投資を行い、半導体市場とともに成長が見込まれるファインカーボン事業と工業炉事業は生産能力の拡大と新規用途の開発など市場の開拓に努めます。「サステナブルな価値創出」に関しては、持続可能な社会の実現のためのソリューションの提供を当社のコアバリューと位置づけ、堅実なカーボンニュートラル対応を推進する一方、価値創出の源泉である人的資本への投資を拡充し、多様な人材が活躍できる組織風土の醸成に取り組みます。

これらの取り組みを通じ、2030年のありたい姿として、売上高5,000億円、EBITDA20%、ROIC12%を目指してまいります。

なお、経営成績見通しの前提となる為替レートにつきましては、1米ドル=153円を想定しております。

上記の経営成績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の経営成績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、当面は日本基準で連結財務諸表を作成する方針であります。なお、国際財務報告基準(IFRS)の適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年12月31日)	当連結会計年度 (2025年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	92, 207	90, 156
受取手形及び売掛金	69, 175	66, 781
商品及び製品	30, 273	28, 669
仕掛品	38, 245	34, 266
原材料及び貯蔵品	32, 424	30, 361
その他	9, 680	10, 309
貸倒引当金	△1, 439	△1, 715
流動資産合計	270, 566	258, 828
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	42, 733	49, 519
機械装置及び運搬具（純額）	130, 926	179, 933
土地	12, 041	12, 878
リース資産（純額）	7, 341	9, 360
建設仮勘定	69, 539	34, 981
その他（純額）	3, 488	3, 755
有形固定資産合計	266, 070	290, 429
無形固定資産		
のれん	30, 416	26, 684
顧客関連資産	24, 666	21, 795
その他	12, 331	13, 039
無形固定資産合計	67, 414	61, 520
投資その他の資産		
投資有価証券	33, 307	40, 257
長期貸付金	75	3, 878
退職給付に係る資産	3, 783	6, 227
繰延税金資産	1, 048	1, 645
その他	1, 273	1, 270
貸倒引当金	△22	△24
投資その他の資産合計	39, 466	53, 255
固定資産合計	372, 951	405, 204
資産合計	643, 517	664, 033

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年12月31日)	当連結会計年度 (2025年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	23,085	20,381
電子記録債務	3,551	3,029
短期借入金	6,216	7,814
コマーシャル・ペーパー	59,500	47,000
1年内償還予定の社債	—	10,000
1年内返済予定の長期借入金	8,223	3,282
未払法人税等	3,848	2,508
契約負債	2,605	2,089
賞与引当金	3,297	4,144
事業再編引当金	7,596	1,503
その他	30,215	24,973
流動負債合計	148,138	126,726
固定負債		
社債	65,000	65,000
長期借入金	52,301	65,015
リース債務	7,870	9,230
繰延税金負債	32,749	35,935
退職給付に係る負債	7,746	4,805
役員退職慰労引当金	101	107
執行役員等退職慰労引当金	42	36
環境安全対策引当金	420	406
その他	4,406	3,923
固定負債合計	170,639	184,460
負債合計	318,777	311,187
純資産の部		
株主資本		
資本金	20,436	20,436
資本剰余金	10,690	9,388
利益剰余金	146,661	160,334
自己株式	△7,068	△7,047
株主資本合計	170,719	183,111
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	17,698	21,933
繰延ヘッジ損益	68	115
為替換算調整勘定	97,867	109,130
退職給付に係る調整累計額	2,785	4,066
その他の包括利益累計額合計	118,420	135,246
非支配株主持分	35,600	34,488
純資産合計	324,740	352,846
負債純資産合計	643,517	664,033

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)	当連結会計年度 (自 2025年1月1日 至 2025年12月31日)
売上高	350, 114	322, 960
売上原価	269, 478	243, 220
売上総利益	80, 635	79, 740
販売費及び一般管理費	61, 248	53, 890
営業利益	19, 386	25, 850
営業外収益		
受取利息	1, 514	1, 845
受取配当金	1, 045	1, 273
持分法による投資利益	1, 165	—
為替差益	2, 023	292
その他	852	1, 082
営業外収益合計	6, 601	4, 494
営業外費用		
支払利息	1, 965	2, 391
リース支払利息	240	446
その他	1, 203	1, 193
営業外費用合計	3, 409	4, 032
経常利益	22, 579	26, 312
特別利益		
投資有価証券売却益	43	4, 199
事業再編引当金戻入額	—	938
固定資産売却益	61	14
段階取得に係る差益	6, 799	—
特別利益合計	6, 904	5, 153
特別損失		
減損損失	68, 134	348
固定資産除却損	725	197
固定資産売却損	1	1
事業再編費用	8, 016	—
特別損失合計	76, 878	547
税金等調整前当期純利益又は税金等調整前当期純損失（△）	△47, 395	30, 918
法人税、住民税及び事業税	8, 390	7, 935
法人税等調整額	△3, 086	△290
法人税等合計	5, 304	7, 644
当期純利益又は当期純損失（△）	△52, 699	23, 274
非支配株主に帰属する当期純利益	3, 786	3, 195
親会社株主に帰属する当期純利益又は親会社株主に帰属する当期純損失（△）	△56, 485	20, 078

連結包括利益計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)	当連結会計年度 (自 2025年1月1日 至 2025年12月31日)
当期純利益又は当期純損失（△）	△52,699	23,274
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	2,596	4,214
繰延ヘッジ損益	△200	47
為替換算調整勘定	27,783	11,760
退職給付に係る調整額	191	1,280
持分法適用会社に対する持分相当額	136	-
その他の包括利益合計	30,507	17,303
包括利益	△22,191	40,577
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	△25,336	36,904
非支配株主に係る包括利益	3,145	3,673

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)

(単位：百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	20,436	13,825	210,183	△7,225	237,220
当期変動額					
剰余金の配当			△7,036		△7,036
親会社株主に帰属する当期純利益又は親会社株主に帰属する当期純損失(△)			△56,485		△56,485
自己株式の取得				△1	△1
自己株式の処分		106		159	265
非支配株主との取引に係る親会社の持分変動		△3,242			△3,242
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	-	△3,135	△63,522	157	△66,500
当期末残高	20,436	10,690	146,661	△7,068	170,719

	その他の包括利益累計額					非支配 株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	為替換算調整勘定	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	15,106	268	69,302	2,593	87,271	35,612	360,103
当期変動額							
剰余金の配当							△7,036
親会社株主に帰属する当期純利益又は親会社株主に帰属する当期純損失(△)							△56,485
自己株式の取得							△1
自己株式の処分							265
非支配株主との取引に係る親会社の持分変動							△3,242
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	2,592	△200	28,565	191	31,149	△11	31,137
当期変動額合計	2,592	△200	28,565	191	31,149	△11	△35,363
当期末残高	17,698	68	97,867	2,785	118,420	35,600	324,740

当連結会計年度(自 2025年1月1日 至 2025年12月31日)

(単位：百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	20,436	10,690	146,661	△7,068	170,719
当期変動額					
剰余金の配当			△6,404		△6,404
親会社株主に帰属する当期純利益又は親会社株主に帰属する当期純損失(△)			20,078		20,078
自己株式の取得				△0	△0
自己株式の処分		13		21	34
非支配株主との取引に係る親会社の持分変動		△1,315			△1,315
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	-	△1,302	13,673	20	12,391
当期末残高	20,436	9,388	160,334	△7,047	183,111

	その他の包括利益累計額					非支配 株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	為替換算調整勘定	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	17,698	68	97,867	2,785	118,420	35,600	324,740
当期変動額							
剰余金の配当							△6,404
親会社株主に帰属する当期純利益又は親会社株主に帰属する当期純損失(△)							20,078
自己株式の取得							△0
自己株式の処分							34
非支配株主との取引に係る親会社の持分変動							△1,315
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	4,235	47	11,263	1,280	16,826	△1,111	15,714
当期変動額合計	4,235	47	11,263	1,280	16,826	△1,111	28,106
当期末残高	21,933	115	109,130	4,066	135,246	34,488	352,846

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)	当連結会計年度 (自 2025年1月1日 至 2025年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益又は税金等調整前当期純損失（△）	△47,395	30,918
減価償却費	33,028	27,700
減損損失	68,134	348
事業再編費用	8,016	-
投資有価証券売却損益（△は益）	△43	△4,199
有形固定資産除売却損益（△は益）	665	91
のれん償却額	8,705	4,892
貸倒引当金の増減額（△は減少）	491	108
賞与引当金の増減額（△は減少）	△1,366	708
事業再編引当金戻入額	-	△938
退職給付に係る負債の増減額（△は減少）	△545	2,036
退職給付に係る資産の増減額（△は増加）	28	△2,443
受取利息及び受取配当金	△2,559	△3,118
支払利息	1,965	2,391
社債発行費	255	46
為替差損益（△は益）	△366	△444
持分法による投資損益（△は益）	△1,165	-
段階取得に係る差損益（△は益）	△6,799	-
売上債権の増減額（△は増加）	△337	2,744
棚卸資産の増減額（△は増加）	14,210	6,321
仕入債務の増減額（△は減少）	△4,310	△3,725
その他	629	2,819
小計	71,242	66,258
利息及び配当金の受取額	2,560	2,949
利息の支払額	△1,984	△2,344
法人税等の支払額	△7,880	△9,251
事業再編費用の支払額	-	△2,592
その他	534	854
営業活動によるキャッシュ・フロー	64,471	55,872
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△27,987	△24,874
定期預金の払戻による収入	21,147	26,455
有形固定資産の取得による支出	△53,556	△41,100
有形固定資産の売却による収入	6,561	102
無形固定資産の取得による支出	△1,554	△1,807
投資有価証券の取得による支出	△22	△559
投資有価証券の売却による収入	61	4,329
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	△15,418	△8,529
連結の範囲の変更を伴う子会社出資金の売却による支出	-	△4,270
その他	△9	△797
投資活動によるキャッシュ・フロー	△70,777	△51,052

	(単位：百万円)	
	前連結会計年度 (自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)	当連結会計年度 (自 2025年1月1日 至 2025年12月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額（△は減少）	△789	1,456
コマーシャル・ペーパーの純増減額（△は減少）	△500	△12,500
長期借入れによる収入	19,000	16,000
長期借入金の返済による支出	△3,151	△8,291
社債の発行による収入	34,744	9,953
社債の償還による支出	△25,000	-
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△1,409	△1,813
配当金の支払額	△7,036	△6,404
非支配株主への配当金の支払額	△824	△852
連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の取得による支出	△5,886	-
子会社の自己株式の取得による支出	-	△5,269
その他	264	33
財務活動によるキャッシュ・フロー	9,410	△7,689
現金及び現金同等物に係る換算差額	5,572	2,060
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	8,676	△808
現金及び現金同等物の期首残高	56,459	65,135
現金及び現金同等物の期末残高	65,135	64,327

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

(セグメント情報)

1. 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社は、本社に製品別の事業部を置き、各事業部は、取り扱う製品について国内及び海外の包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しております。

したがって、当社は、事業部を基礎とした製品別のセグメントから構成されており、「カーボンブラック事業」「ファインカーボン事業」「スメルティング＆ライニング事業」「黒鉛電極事業」及び「工業炉及び関連製品事業」の5つを報告セグメントとしております。

各報告セグメントの主要な製品は以下のとおりであります。

報告セグメント	主要な製品
カーボンブラック事業	カーボンブラック(ゴム製品用・黒色顔料用・導電用)
ファインカーボン事業	特殊炭素製品、ソリッドSiC、SiCコート
スメルティング＆ライニング事業	アルミ電解用カソード、高炉用ブロック、炭素電極等
黒鉛電極事業	電気製鋼炉用黒鉛電極
工業炉及び関連製品事業	工業用電気炉、炭化けい素発熱体

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、連結財務諸表を作成するために採用される会計方針に準拠した方法であります。

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。

セグメント間の内部売上高又は振替高は、市場実勢価格に基づいております。

なお、当連結会計年度において、企業結合に係る暫定的な会計処理の確定を行っており、前連結会計年度の各数値については、暫定的な会計処理の確定の内容を反映させております。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失（△）、資産その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度(自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)

(単位：百万円)

	報告セグメント						その他 事業 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	連結 財務諸表 計上額 (注) 3
	カーボン ブラック 事業	ファイン カーボン 事業	スマルテ イング& ライニン グ事業	黒鉛電極 事業	工業炉及 び関連製 品事業	計				
売上高										
外部顧客への売上高	156,793	53,890	64,512	48,818	16,291	340,306	9,807	350,114	—	350,114
セグメント間の内部 売上高又は振替高	28	194	280	248	671	1,423	—	1,423	△1,423	—
計	156,821	54,085	64,792	49,067	16,963	341,730	9,807	351,538	△1,423	350,114
セグメント利益又は損失 (△)	21,706	12,437	△13,701	△3,529	3,304	20,218	403	20,622	△1,235	19,386
セグメント資産	248,386	162,891	92,241	84,305	27,143	614,968	10,343	625,311	18,205	643,517
その他の項目										
減価償却費	9,530	5,967	10,694	5,415	357	31,965	479	32,445	583	33,028
減損損失	—	—	61,239	6,895	—	68,134	—	68,134	—	68,134
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	32,933	9,296	4,098	6,503	1,621	54,453	829	55,283	1,431	56,715

(注) 1. 「その他事業」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、摩擦材事業、負極材事業及び不動産賃貸等を含んでおります。

2. 調整額は以下のとおりであります。

- (1) セグメント利益又は損失（△）の調整額△1,235百万円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△1,215百万円が含まれております。全社費用は報告セグメントに帰属しない研究開発費等であります。
- (2) セグメント資産の調整額18,205百万円には、各報告セグメントに配分していない全社資産33,838百万円が含まれております。全社資産の主なものは、余資運用資金(現金及び預金他)、投資有価証券等であります。
- (3) 有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額1,431百万円は、各報告セグメントに配分していない全社資産の設備投資額であります。

3. セグメント利益又は損失（△）は、連結財務諸表の営業利益と調整を行っております。

当連結会計年度(自 2025年1月1日 至 2025年12月31日)

(単位：百万円)

	報告セグメント						その他 事業 (注)1	合計	調整額 (注)2	連結 財務諸表 計上額 (注)3
	カーボン ブラック 事業	ファイン カーボン 事業	スマルテ イング& ライニン グ事業	黒鉛電極 事業	工業炉及 び関連製 品事業	計				
売上高										
外部顧客への売上高	147,093	55,969	61,751	37,573	10,728	313,117	9,843	322,960	—	322,960
セグメント間の内部 売上高又は振替高	21	157	259	217	1,030	1,687	—	1,687	△1,687	—
計	147,115	56,127	62,010	37,790	11,759	314,804	9,843	324,648	△1,687	322,960
セグメント利益	13,135	7,704	1,503	2,389	2,268	27,001	617	27,619	△1,769	25,850
セグメント資産	265,790	157,772	103,501	65,558	25,642	618,264	9,182	627,447	36,585	664,033
その他の項目										
減価償却費	10,214	7,318	4,079	4,345	455	26,413	484	26,898	802	27,700
減損損失	—	—	—	—	—	—	348	348	—	348
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	19,903	6,239	3,672	2,861	782	33,459	509	33,969	2,884	36,854

(注) 1. 「その他事業」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、摩擦材事業、負極材事業及び不動産賃貸等を含んでおります。

2. 調整額は以下のとおりであります。

- (1) セグメント利益の調整額△1,769百万円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△807百万円が含まれております。全社費用は報告セグメントに帰属しない研究開発費等であります。
- (2) セグメント資産の調整額36,585百万円には、各報告セグメントに配分していない全社資産48,310百万円が含まれております。全社資産の主なものは、余資運用資金(現金及び預金他)、投資有価証券等であります。
- (3) 有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額2,884百万円は、各報告セグメントに配分していない全社資産の設備投資額であります。

3. 「その他事業」の減損損失348百万円は、摩擦材製造設備の減損損失であります。

4. セグメント利益は、連結財務諸表の営業利益と調整を行っております。

(関連情報)

前連結会計年度(自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)

地域ごとの情報

売上高

(単位：百万円)

アメリカ	日本	アジア	欧州	その他の地域	合計
118,325	73,613	84,909	33,251	40,014	350,114

(注) 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

当連結会計年度(自 2025年1月1日 至 2025年12月31日)

地域ごとの情報

売上高

(単位：百万円)

アメリカ	日本	アジア	欧州	その他の地域	合計
116,861	70,467	76,605	27,550	31,475	322,960

(注) 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

(1 株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)	当連結会計年度 (自 2025年1月1日 至 2025年12月31日)
1 株当たり純資産額	1,354.46円	1,491.09円
1 株当たり当期純利益金額又は 1 株当たり当期純損失金額 (△)	△264.77円	94.05円

- (注) 1. 潜在株式調整後 1 株当たり当期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。
 2. 1 株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。
 3. 当連結会計年度において、企業結合に係る暫定的な会計処理の確定を行っており、前連結会計年度の各数値については、暫定的な会計処理の確定の内容を反映させております。

	前連結会計年度 (自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)	当連結会計年度 (自 2025年1月1日 至 2025年12月31日)
親会社株主に帰属する当期純利益又は 親会社株主に帰属する当期純損失 (△) (百万円)	△56,485	20,078
普通株主に帰属しない金額(百万円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益又は 親会社株主に帰属する当期純損失 (△) (百万円)	△56,485	20,078
普通株式の期中平均株式数(千株)	213,341	213,496

(重要な後発事象)

該当事項はありません。